

いきいき うらかわ

大勢の来場者が桜まつりを楽しむ

第45回優勝の里 浦河桜まつり

5月12日～13日、第45回優勝の里浦河桜まつり（浦河観光協会主催）がうらかわ優勝ビレッジシアエル中庭特設会場で開かれ、2日間あわせて約5千人の来場者でにぎわいました。

今年は、4月中旬から気温の低い日が続き桜の開花予想は前年と比べ遅れていましたが、5月に入って気温があがったことにより開花が早ま

り、5月8日は5分咲き、5月9日満開となりました。

満開のピークは過ぎましたが、まつり会場内では、ステージの催し、野だてや売店も行列ができるにぎわいでした。今年も獲れたての「さくら生ウニ（殻付き）1キログラム1000円販売」や恒例の「かに鍋無料サービス」は、すぐになくなってしまうほどの大人気。

毎年恒例の「夜桜ライトアップ」も5月10日から5日間実施。初日から多くの車が行きかうなど、大勢が訪れ、夜桜を楽しみました。



大勢でにぎわう桜まつり会場



毎年恒例のかに鍋無料サービス



子どもたちに人気のポニー乗馬



新鮮な殻付きさくら生ウニ販売

なつかしい顔が集い

ふるさとを想う

札幌浦河会総会

札幌浦河会（飯塚敏彦会長）の定期総会が池田町長も出席し、5月19日、札幌市内のホテルで開かれ、今年度の予算や事業が協議・了承されました。

池田町長からは、浦河の近況報告やお礼などが述べられ、総会後の懇親会では浦河からのお土産の抽選会もあり、なつかしい顔が集まり、ふるさとの思い出話に花を咲かせた楽しいひとときでした。



札幌浦河会の定期総会